
ID: 158
論文No: 156
論文名: 日本社会の硬直性を生み出した情報要因(概要)

掲載誌名:

巻:

号:

ページ:

書名:

発行者名:

発行年:

発行月:

ページ:

発表・講演等: 日本社会情報学会特別講演(関西大学)、1999年10月(「日本社会の硬直性(終身雇用、縦割組織、男性社会など)を克服するには(?)」、大阪国際サイエンスクラブ『会員の集い』(1999年5月18日)における発表の改訂)

ページ: 6pp.

単共: 1. 単著/編/編著 (1. 単著/編/編著 2. 共著/編/編著)

刊行種別: 4. その他 (1. 単行本 2. 大学・研究所紀要 3. 学術雑誌 4. その他)

言語: 1. 日本語 (1. 日本語 2. 英語)

内容種別: 3. 学会発表(討論・コメント・書評等を含む)

分野種別:

接近方法種別:

概要: 日本社会の硬直性は、現在の停滞・閉鎖状況の基本的な原因となっており、いわば「諸悪の根元」である。この特色がどのような理由から出ているのか、それを支えている要因は何かという問題を「日本社会の情報特性」の見地から考察し、もし社会体質改善のための「処方箋」が書けるとすれば、それはどのような種類のものになるか、について論じた。(http://www.crcast.osaka-u.ac.jp/oniki/jpn/publication/199910a.html)

Act-No: Act-367, ,

備考: キーワード: 日本型組織、日本病、日本社会の情報特性
